



普通救命講習会

12月1日(金)開催
14名参加

令和5年12月5日発行
湘南地区まちぢから協議会
コミセン部会

活動報告

いざという時のため、応急手当の正しい知識や技術を習得

湘南地区まちぢから協議会コミセン部会主催の、令和5年度自主事業「普通救命講習会」を12月1日(金)コミュニティセンター湘南 2F大会議室にて開催しました。

当日は、14名の方が参加され、茅ヶ崎市消防本部及び応急手当指導員の講師の方をお迎えし、「心肺蘇生法」、「AEDの使用法」、「止血法」、「軌道異物の除去方法」について教わりました。



講習内容:心肺蘇生法、AEDの使用法、止血法、軌道異物の除去方法を教わった



<参加者の感想>

- 大きな声で周囲への救援要請等、最初は気恥ずかしさもありましたが、講師の方から大きな声を出してと言われ、途中からは参加者全員の声が大きくなったので、必死に声を出しました。
- 今まで何度か講習を受けてきましたが、覚えても直ぐ忘れるので、定期的に受講する必要があると思いました。
- とても勉強になりました。今回は、一人に1体の人形が与えられたのであったので、十分に体験することが出来て良かった。今後自分自身を守りつつ、人助けができるようがんばっていきます。
- 人工呼吸、胸骨圧迫、AEDの各大事なポイントを教わり自信につながりました。もしそのような事が起きたら、勇気を持って人助けをしたいと思います。
- AEDを探さなくても良いように、近くに置いてほしいです。